

聖マリアンナ医科大学病院

# 救急科専攻医研修プログラム

野口医学研究所アラムナイ候補育成プロジェクト

2024年4月



## A. 聖マリアンナ医科大学病院 救急科専攻医・野口医学研究所アラムナイ候補育成プログラムについて

### 1) 目的

1. 本プログラムは、聖マリアンナ医科大学病院における救急科専攻医研修プログラムの1つの選択制・地域研修を生かすことにより、野口医学研究所アラムナイ（以下、野口アラムナイ）候補生を育成するプログラムである。
2. 野口アラムナイとは、米国臨床留学の経験があり、野口医学研究所の設立理念に賛同し、その活動を支援する医療従事者から構成される。
3. 本プログラムは、全人的な医療を介し、医学教育ができる人材育成をすることを目指している。
4. 特色として、野口アラムナイが在籍している救急もしくは総合内科での研修を各年3か月ずつ提供し、研修期間中に必要条件を満たせば（野口医学研究所の米国短期臨床研修プログラム選考委員会に合格した者）、短期臨床研修を提供する。
5. 将来的に、グローバル活躍ができる人材育成を図り、海外での臨床留学する者を支援する。

### 2) 理念と使命

1. 世界標準に基づいた医療を習得し、国際的に活躍ができる人材を育成することを目指す。
2. 医学的な知識・技能は基より、empathy に基づいた医療を提供できる人材育成を目指す。
3. 医学教育（後進への指導）の理解ができる人材育成を目指す。

### 3) 本プログラムで得られること

専攻医は、本研修プログラムによって、以下の機会を与えられる。

1. 野口アラムナイの指導医による教育を受けることができる。
2. 総合内科的な思考能力を習得することができる。
3. 救急の初療から重症患者管理まで経験することができる。
4. オプションとして、米国での臨床研修を受けることができる。

## B. 募集人数と研修期間・選択領域

- 1) 名称：聖マリアンナ医科大学病院 救急専攻医・野口医学研究所アラムナイ候補育成プログラム
- 2) プログラム責任者：藤谷茂樹（聖マリアンナ医科大学病院 救命救急センター長）
- 3) 募集人数 2 名/年
- 4) 専攻医プログラム期間は、原則として 3 年間です。
- 5) 選択領域とローテーションの概要研修の骨子は、総合内科領域が充実している 1-2 次救急病院での ER/救急総合診療業務と、救命救急センターでの 3 次救急業務および ICU 管理、地域医療を支える多様な施設での業務となる。研修の順序については要望により変更することができる。
- 6) 取得可能な専門医：救急、総合内科、集中治療
- 7) 事務局：NPO 法人 野口医学研究所・聖マリアンナ医科大学 救急医学
- 8) 聖マリアンナ医科大学施設外での国内研修中は、住宅の支援あり

## C. 研修施設群

本プログラムは、研修施設要件を満たした 28 施設（今後変動あり）によって行われる。基幹施設となる聖マリアンナ医科大学病院と、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院を軸として、多様な特性と立地条件を持つ施設からローテーション先を選択できるようにする。

聖マリアンナ医科大学病院 （聖マリアンナ医科大学 救急医学）（18 か月）

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 （聖マリアンナ医科大学 救急医学）（9 か月）

1. 研修責任者：藤谷茂樹（聖マリアンナ医科大学 救急医学 主任教授）
2. 給与：
  - (1) 本給：施設の規定による
  - (2) その他手当：住宅手当、家族手当、通勤手当、宿日直手当
  - (3) 賞与：年 2 回
  - (4) 外勤・アルバイト勤務：週 1 回
3. 身分：任期付助教（医員） ※但し、卒後年数と経験年数によって考慮する
4. 勤務体制：完全シフト制で勤務時間外の呼び出しはない

※一部概要のみ掲載（詳細は入職時に確認）

#### 奈良県立医科大学救急医学（3か月）

1. 研修責任者：福島英賢（救急医学教授）、赤井靖宏（地域医療学 教授、野口アラムナイ指導医）
2. 給与：
  - (1) 本給：施設の規定による
  - (2) その他手当：通勤手当、宿日直手当、呼出手当等支給要件に応じて支給
3. 身分：医員（後期研修医）
4. 勤務体制：各施設の勤務体制に準ずる

#### 沖縄県立中部病院 救急・総合診（3か月）

1. 研修責任者：豊里尚己（救急科部長）  
金城紀与史（琉球大学ポストコロナ事業特命教授、野口アラムナイ）
2. 給与：
  - (1) 本給：施設の規定による
  - (2) その他手当：時間外勤務手当、期末手当、通勤手当、休日勤務手当、退職手当 ※要件該当時
3. 身分：会計年度職員
4. 勤務体制：各施設の勤務体制に準ずる

#### 高槻病院総合内科(3か月)

1. 研修責任者：秋元寛（総合救急医療センター長）、筒泉貴彦（総合内科部長、野口アラムナイ）
2. 給与：
  - (1) 本給：施設の規定による
  - (2) 本給とは別に、諸手当を支給
3. 身分：医員
4. 勤務体制：各施設の勤務体制に準ずる

#### 米国での短期研修（3－4 週間）

1. 米国財団法人野口医学研究所による米国での短期臨床留学制度を利用して、米国財団法人野口医学研究所の指定するプログラムに参加することができる。
2. 採用には野口医学研究所の正規の選考試験を受験して合格する必要がある。
3. 合格すれば、3 年間の救急専攻医プログラム中に、米国財団法人野口医学研究所の指定するプログラムに参加することができる。
4. 研修内容としては、米国の病院で hospitalist のチームに加わり、シャドーイングやカンファレンスに参加して、米国での医療の実際を学ぶ。
5. 研修開始までに USMLE に合格しておくことが望ましい。